

平成 27 年度 公 1 事業報告書（川崎市国際交流協会事業）

（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

I 諸外国との情報及び資料の収集・提供事業

■ 1 情報サービス事業

（1）ハローかわさき発行事業

市内在住の外国人に向けて、市政情報等を日本語のほか 7 言語（英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、やさしい日本語）で提供した。また、協会などの事業についても併せて掲載し、多様な情報を提供した。

（発行） 年間 10 回

（仕様） A 4 版両面印刷 <4、5、6、9、10、11、12・1、2、3 月号>
A 3 版両面 特集号 <7・8 月号>

（配布先） 各区役所、市民館、東京入国管理局横浜支局川崎出張所、県内国際交流協会関連施設等（計 64 ヶ所）

（2）ホームページによる情報提供事業

協会のホームページの充実を図るとともに、各種事業、イベント、講座、ボランティア活動等の情報収集・発信を行った。また、毎月第 2 火曜日午前の FM K-city による生放送番組で協会事業を広報した。

さらに、「Facebook」を活用し、協会事業の情報提供・事業の様子の周知に努めた。

（ホームページ） URL <http://www.kian.or.jp/>

①川崎市国際交流協会について

- ・国際交流協会案内
- ・協会のイベント及び講座
- ・協会が後援するイベント
- ・ニューズレター
- ・図書・資料室
- ・国際交流事業への助成制度

②外国人への情報提供について

- ・日本語講座
- ・外国人市民相談コーナー
- ・生活情報
- ・外国人留学生への助成制度
- ・7 言語での川崎市内のお知らせ

③小学生への情報提供について

- ・川崎市の外国人に関するデータ
- ・姉妹友好都市について

④その他

- ・ボランティア活動
- ・国際交流民間団体協議会
- ・身近な国際協力
- ・facebook
- ・ブログ

（アクセス件数） 115, 359 件 （317 アクセス/日）

（更新数） 1, 116 回

- ・FM K-city の活用

毎月、生放送番組に出演する等、協会事業の広報を行った。

II 市民レベルでの国際交流に関する事業

■ 2 国際交流事業

(1) ウーロンゴン大学川崎研修の受入れ事業

オーストラリア・ウーロンゴン市のウーロンゴン大学日本語研修生の川崎研修にあたり、ホームステイによる受入れを行い、市民同士の友好親善と相互理解を深めた。

(期 間) ホームステイ 平成 28 年 1 月 16 日 (土) ~ 1 月 30 日 (土) 14 泊 15 日

(受入れ) ウーロンゴン大学人文学部日本語研修生 11 名

ホームステイ受入れ家庭 11 家庭

(2) 市民交流団の派遣 中止

川崎市とイギリス・シェフィールド市友好都市提携 25 周年記念を記念し、公募で募集した川崎市民でシェフィールド市を訪問し、市民レベルでの友好親善と相互理解を深める交流団を企画した。

しかし、最少催行人数に満たなかったため中止となった。

(期 間) 平成 27 年 11 月 3 日 (火) ~ 11 月 10 日 (火) 6 泊 8 日

(派遣先) イギリス・シェフィールド市、ロンドン近郊ほか

(内 容) シェフィールド市長 表敬訪問

シェフィールド大学との交流他

■ 3 行事開催事業 (主催公演事業)

(1) インターナショナル・フェスティバルの開催事業

川崎市内の民間交流団体をはじめ、地域の学校、商店街、町内会などが各種のイベントや活動発表などを通じて、市民と外国人とのふれあいを深める相互理解と友好親善を促進するため、かわさき国際交流民間団体協議会との共催で実施した。 (雨天のため屋外開催規模を縮小した)

(名 称) 2015 インターナショナル・フェスティバル in カワサキ

(期 日) 平成 27 年 7 月 5 日 (日) 10:00~16:30

(会 場) 川崎市国際交流センター・全施設

(組織等) 主 催 : インターナショナル・フェスティバル実行委員会

かわさき国際交流民間団体協議会、公益財団法人川崎市国際交流協会

(協力団体) インド大使館、エチオピア連邦民主共和国大使館、カンボジア王国大使館、キルギス共和国大使館、スイス大使館、タンザニア連合共和国大使館、ベトナム社会主義共和国大使館、ネパール連邦民主共和国大使館、ミャンマー連邦共和国大使館、ラオス人民民主共和国大使館、台北駐日経済文化代表処横浜分処、川崎市、モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合、モトスミ・オズ通り商店街振興組合、木月一丁目町会、神奈川県ユニセフ協会、川崎フロンターレ 他 (順不同)

(協賛企業等) 25 団体

(参加者) 13,000 人

(内 容)

①世界の文化紹介

(ホール) かわさき国際交流民間団体協議会による文化紹介

和太鼓演奏、ペルーの民族舞踊、殺陣パフォーマンスと殺陣体験、英語の歌と物語の劇、キルギスの歌と踊りと民族楽器演奏、台湾の民族楽器演奏、日本の舞踊、夏の和装着付け、社交ダンスの演技、日本各地の民族舞踊、和太鼓演奏、全国の太鼓や踊り(沖縄エイサー)、和太鼓・民舞の演奏

(ホワイエ) イギリス・シェフィールド友好都市提携 25 周年記念展示、日本・ブラジル外交関係樹立 120 周年記念展示、キルギス共和国大使館写真展示、ネパール大地震緊急募金展示、昨年のスイス国交樹立 150 周年紹介展示

(第 2・3 会議室) 多言語で読み聞かせ、子どもによる絵本の読み聞かせ、マンガ上映「一緒に暮らすゆたかな社会」、世界と私のつながりを知ろう、いろいろな国のお金を見てみよう!、国際語エスperanto 語 30 分ミニ講座、留学生コーナー

(談話ロビー、特設ステージ) 子どもたちへあいさつ多言語教室、留学生による中国紹介・パフォーマンス/バイオリン演奏他、ラテンギター演奏、ペルーの民族舞踊、馬頭琴演奏、コスタリカ共和国紹介、青年国際交流&帰国報告、キルギス-遠くて近い国(大使館職員によるミニ講座)キルギスファッション、トルコ共和国紹介、カポエイラとベリンバオ演奏(ブラジル・格闘技)

②世界の文化体験

(レセプションルーム) 外国人市民らによるパフォーマンス及びワークショップ

和太鼓演奏、開会式、一弦琴とベトナム舞踊、キルギスの歌と踊りと民族楽器演奏、台湾の民族楽器演奏と楽器紹介、タイの民族ポップス、ロシアのフォークダンスとバラライカ演奏、エチオピアの民族舞踊とダンス体験ダンスワークショップ、フィリピンの民族ダンス、インドネシア・ジャワ舞踊、アフリカンジャンベ、盆踊り

(交流サロン) サロン型文化体験 中国茶体験「美しいお茶の世界を自由に遊ばしましょう!」インドネシア・ジャワの音楽と「影絵芝居」

(茶室木月庵)「七夕茶会」茶道を楽しもう!

(玄関前広場) エコドライブシュミレーションゲーム、綿菓子・おもちゃ、竹トンボを作って飛ばそう!、ダーツ・射的などのゲーム、ベーゴマ遊び体験、竹の水鉄砲

(情報ロビー、会議室など) ゆかた体験、折り紙体験、ヘナペインティング体験、ソーパークーピング体験教室、バルーンアート体験教室、フラワーアレンジ体験、生け花体験、工芸盆栽体験、押し花ストラップづくり、フットメザ、水引工芸体験

③民間交流団体等の活動紹介

(展示ロビー) 民間交流団体、国際関係団体、川崎市外国人市民代表者会議等の活動紹介展示(10 団体)

④世界の物産

(談話ロビー、プロムナード) エチオピア、エジプト、タンザニア、トルコ、キルギス、ドイツ、ベトナム、ペルー、スリランカ、ペルー・アンデス、バングラディッシュ・インド、ラオス、パレスチナ、アフリカ、ロシア、ユニセフ、日本(13 団体)

⑤世界の料理

(駐車場・駐輪場) ペルー、インド、スリランカ、トルコ、中国、ブラジル、インドネシア、モンゴル、ロシア、スペイン、イタリア、タンザニア、エジプト、

エチオピア、日本 他（18 団体）

⑥地域とのふれあい

- （入口、玄関前広場）ふろん太君と写真撮影、スタンプラリー
- （レクリエーションルーム・他） フロンターレアトラクションゲーム
- （駐輪場、玄関前広場）エチオピア大使館のコーヒーセレモニー、地場産野菜販売
- （会議室） フリーマーケット（5 団体）

⑦その他

- （情報提供）川崎市、川崎市消費者行政センター、渉外行政書士協会（外国人相談）、協賛企業紹介

（2）多文化共生推進イベント

Winter Gathering 2015 ～みんなで創る多文化の集い～

外国人市民による歌、演奏と舞踊を通じて国際文化の理解を深めることを目的として3回目の開催。今回は福祉や災害支援の分野で活動するボランティアと外国人支援で活動するボランティア同士の交流を目的として、社会福祉法人川崎市社会福祉協議会主催の「かわさきボランティアタウンフェスタ2015」と同時開催。

（日 時） 平成 27 年 11 月 29 日（日） 13:00～16:00

（会 場） 川崎市国際交流センター ホール、第1会議室、レセプションルームクローク

（内 容） 外国人が見た「カワサキフォトコンテスト」表彰式

世界の音楽 外国人市民による歌・演奏と舞踊

外国のお菓子めぐり：（フィリピンのバナナ春巻きの試食）

「災害に関するアンケート結果」の展示

ボランティアスタッフ対象の交流会で、4 か国（ブラジル・インド・韓国・ペルー）の茶菓子提供

（来場者） 約 600 名 （川崎市社会福祉協議会の公式発表による）

（その他） 「かわさきボランティア タウンフェスタ2015」実行委員会と連携
主催：社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会 ボランティア団体部会
市社協からの分担金収入により、入場料は実質無料。

■ 4 講座・研修の開催事業

（1）地球市民講座

地球規模で視野を広げ、他国の情勢や文化への理解を深めるために毎年開催。外国人住民と日本人住民の相互扶助を目的とした特定非営利活動法人の代表理事に出入国管理政策の内容と問題点について講演いただいた。

（名 称） 平成 27 年度地球市民講座

「地域社会の外国人住民と共に生きるために

— 出入国管理政策の検討と現場の実践から」

（日 時） 平成 28 年 3 月 12 日（土） 14:00 ～16:00

（会 場） 川崎市国際交流センター レセプションルーム

（組 織） 主催：かわさき国際交流民間団体協議会

共催：公益財団法人川崎市国際交流協会

(講師) 特定非営利活動法人 ASIAN PEOPLE'S FRIENDSHIP SOCIETY 代表理事

(内容) 日本社会の中で A P F S の活動は、相談者(外国人市民)とともに問題解決を目指す「解決型相談」を行っていること。現在はフィリピン、バングラデシュ、ミャンマーなどの人々からの相談が多いという状況の説明があった。バブル経済の 90 年代は、在留資格が切れた人に当局は見て見ぬふりをするような状況だったそうだが、2001. 9. 11 の同時多発テロ以降、不景気となり外国人労働者を半減させる政策に切り替え、そのころから非正規滞在者の存在が顕著となり、A P F S の支援活動も多岐にわたるようになったそう。子どもの権利条約に明らかに違反し、児童が父母から引き離される事例も出てきているとの報告もあった。

(参加者) 60名

(入場) 無料

(2) 各種語学講座の開催

市民レベルでの国際交流推進に資するため、市民に外国語を学ぶ機会を提供した。

(各語学講座 447名 子ども英語/中国語/ポルトガル語教室 88名 合計 535名)

講座名	回数	回数	講師	受講者数
ゼロからの英会話(入門)	18回	毎木曜	フェリス女学院大学講師	26名
	18回	毎木曜		25名
初級英会話 A	18回	毎水曜	玉川大学准教授	28名
	18回	毎水曜		27名
初級英会話 B	18回	毎土曜	玉川大学准教授	26名
	18回	毎土曜		25名
中級英会話 A	18回	毎水曜	東京女子大学講師	24名
	18回	毎水曜		25名
中級英会話 B	18回	毎土曜	日本大学講師	25名
	18回	毎土曜		28名
英語で話そう	18回	毎水曜	玉川大学准教授	25名
	18回	毎水曜		25名
英語でディスカッション (英検準 2 級レベル)	12回	毎火曜	慶應義塾大学講師	25名
	12回	毎火曜		25名
入門が終わった人のための 中国語	18回	毎土曜	慶應義塾大学講師	19名
	18回	毎土曜		16名
入門が終わった人のための 韓国・朝鮮語	18回	毎土曜	慶應義塾大学講師	20名
フランス語入門 (初級)	12回	毎木曜	慶應義塾大学講師	20名
入門が終わった人のためのポ ルトガル語(ブラジル)	12回	毎金曜	上智大学コミュニティ カレッジ語学講師	13名

夏休み/春休み こども英語教室A	3回 3回	国際理解教育支援講師	20名 12名
夏休み/春休み こども英語教室B	3回 3回	国際理解教育支援講師	18名 14名
夏休み/春休み ポルトガル語教室	3回 3回	国際理解教育支援講師	12名 12名

(3) ボランティア研修会

①ボランティア研修会

ボランティアの活動促進を図り、それぞれの活動について意識を高めるため研修をおこなった。今回は、多文化共生社会実現のための外国人児童生徒受け入れの課題や問題点について3年間にわたり学んだ集大成として「学習支援ボランティア研修会」を開催、来年度より活動を始めるボランティア活動の新たな形を創出した。

(日 時) : 平成27年11月3日(祝・火) 10:30~17:00(交流会を含む)

(場 所) : 川崎市国際交流センター 団体活動ルーム

(参加人数) : 28名

(参加費) : 無料

(講 師) : 横浜国立大学留学生センター 非常勤講師、県立川崎高校 非常勤講師、
横浜市教育委員会 日本語講師 他

(内 容) : 第1部 外国の子どもの学習支援の意義とその実践

特別の教育課程はなぜ必要か

第2部 日本語支援で教科学習へ、その教え方

第3部 楽しく学習させるための教材~見つけ方、使い方

②上記第1~3部受講者で希望者対象の説明会

(日 時) : 平成27年11月7日(土) 13:30~

(場 所) : 団体活動ルーム

(内 容) : 学習支援の現状 面接、登録

③ボランティア研修・交流会

(日 時) : 平成28年3月12日(土) 13:30~16:00

(場 所) : 川崎市国際交流センター レセプションルーム

(内 容) : 協会主催事業「宿題支援」の意義、これまでとこれから

発題 ともに創る川崎の未来

グループディスカッション

発表と交流

(講 師) : 多文化活動連絡協議会代表

(公社)日本教育学会会員・人材育成コーディネーター

④「やさしい日本語」研修会

(日 時) : 平成28年1月23日(土) 13:30~14:30、1月30日(土) 13:00~14:45

(場 所) : 川崎市国際交流センター 談話ロビー、団体活動ルーム

(対 象) : やさしい日本語ボランティアに関心のある人

(講 師) : 国際交流基金日本語国際センター 専任講師

(参加費) : 無料

(参加者) : 60名 (1/23)、20名 (1/30)

(4) 外国人市民のための講座

外国人市民が、日本の理解を深めるために、日本の制度を説明する講座や災害時の対処について学ぶ講座を開催した。

①外国人のための生活情報講座

ア 外国人のための「市営住宅申込書の書き方」説明会

(日 時) 平成 27 年 5 月 30 日(土) 10:00~12:00

(場 所) 川崎市国際交流センター 団体活動ルーム

(講 師) 国際交流協会相談担当職員

(参加者) 市民等 9名

(参加費) 無料

イ 外国人のみなさんへ「和食」をつくろう+お抹茶体験

(日 時) 平成 28 年 2 月 6 日(土) 11:00~14:30

(場 所) 川崎市国際交流センター 料理室

(内 容) 料理 海鮮たっぷりちらし寿司、すまし汁、和菓子

(料理講師兼文化紹介講師) 日本人料理研究家

(参加者) 20名

ウ 外国人親子のための小児救急法

(日 時) 平成 27 年 11 月 13 日(火) 10:30~12:00

(場 所) 川崎市国際交流センター 団体活動ルーム

(内 容) 小児、子ども、大人のための一次救急処置法

AEDの使用方法 誤飲物除去の方法

(参加費) 無料

(講 師) 元 川崎市消防職員

(参加者) 28名

②災害時の外国人支援事業(再掲)

防災訓練

日本語に不慣れな外国人市民が災害時に直面する課題や防災訓練に参加する意義について、ともに考え災害時に対する意識を深めた。

(日 時) 平成 28 年 2 月 26 日(金) 10:15~12:00

(場 所) 川崎市国際交流センター 玄関前広場

- (内 容)
- ・ 起震車で地震体験
 - ・ 煙体験
 - ・ 消火器体験
 - ・ AEDの説明と体験
 - ・ 119番通報訓練
 - ・ 災害用伝言ダイヤル171の体験
 - ・ 漆黒の暗闇体験
 - ・ web117災害用伝言板

- ・災害用アルファ米（五目ごはん）の試食
- ・防災用品の展示
- ・避難場所等、多言語による情報展示

（参加者） 174名

外国人市民（日本語講座受講生含）、一般市民（地域住民含）、木月1丁目町会、老人福祉施設すみよし

（５）ふれあい交流会事業

料理などを通じて国際理解を深め、語らいの中から相互理解を図った。（すべて有料）

①ふれあい交流会「タイ料理を作って話そう！」

日本の材料でタイ料理を作り、タイの歴史や文化についても紹介し、理解を深めた。

（日 時） 平成27年6月6日（土）11:00～14:30

（場 所） 川崎市国際交流センター 料理室

- （内 容）
- ・パットガパオ・ムーサップ・カイダーワ（豚挽き肉バジル炒めご飯と目玉焼き）
 - ・ヤムウンセン（春雨サラダ）
 - ・里芋とココナッツミルクの煮込み

（料理講師兼文化紹介講師） タイ人料理講師 他

（参加者） 21名

②ふれあい交流会「おやこでりょうりづくり」

夏休みにあわせて、ハワイの料理を親子で一緒に作り、みんなで食べながらハワイの食文化を学び、文化交流を図った。

（日 時） 平成27年8月8日（土）10:00～13:30

（場 所） 川崎市国際交流センター 料理室

- （内 容）
- ・豪快！ビッグなスパムおむすび
 - ・パイナップルとマカデミアナッツのハワイアン・サラダ
 - ・アイディア満載、ハリケーン・ポップコーン
 - ・トロピカル・フルーツジュース

（料理講師兼文化紹介講師） ハワイ出身料理講師 他

（参加者） 9組18名 5歳～7歳の子どもと親

③ふれあい交流会「ブラジル料理を作って話そう！」

代表的なブラジル料理を作り、世界遺産などの文化紹介等で理解を深めた。

（日 時） 平成27年10月17日（土）11:00～14:00

（場 所） 川崎市国際交流センター 料理室

- （内 容）
- ・ムケッカ・デ・ペイシェ（シーフードのココナッツミルク煮）
 - ・マンジョッカ・フリッタ（キャッサバの素揚げ）
 - ・サラダ・コロリーダ（ミックスサラダ）
 - ・ジェラチーナ・ファンタシーア（ファンタジーゼリー）

（料理講師兼文化紹介講師） 在日ブラジル人講師 他

（参加者） 22名

■ 5 調査・研究事業

調査研究事業

(1) 理論から実践へ

川崎市国際交流協会では、2011年の東日本大震災以降外国人間での災害に対する危機意識を踏まえ、平成26年12月13日(土)開催の多文化共生推進イベント「ウインターギャザリング」における外国人による意見交換、アンケートを実施した。

また、その結果などを踏まえ、他の地域における過去の災害時対応や人材育成の事例等「災害多言語支援センター」の設置・運営の視点で取り組むべきことを、2014年に専門家である一般財団法人「ダイバーシティ研究所」に委託し「公益財団法人川崎市国際交流協会が担うべき災害多言語支援センターのあり方について～調査報告・提言書～」としてまとめた。

今年度はそれをもとに、本市の地域的特色にも考慮した実効性ある実践例を構築する試みを行った。

(2) 内容

(日 時) 平成27年10月31日(土) 15:00~18:00

(場 所) 川崎市国際交流センター ホール

(内 容) ・講演「外国人のための防災セミナー」(NPO法人 地球市民交流会職員)
・講話「川崎市の避難所の実態について」(中原区役所危機管理担当職員)
・避難所模擬体験(アルファ米、缶詰等の試食)
・感想、災害時に外国人市民にとって必要なことは？

(参加者) 外国人市民11名

■ 6 外国人留学生修学奨励金支給事業

外国人留学生修学奨励金助成事業

(1) 奨励金支給

川崎市在住の外国人留学生に対し修学奨励金を支給し、経済的負担を軽減することによってその修学環境の向上を図り、「地域の国際化」に貢献する留学生の育成に寄与することを目的とする。

(受給資格)

- ① 出入国管理及び難民認定法に規定する「留学」の在留資格を有する者
- ② 住民基本台帳法の規定により本市に登録し、現に居住している者
- ③ 学校教育法に規定する大学、高等専門学校又は専修学校の専門課程に在学する者
- ④ 川崎市内の大学等に在学する者
- ⑤ 国費外国人留学生に該当しない者
- ⑥ 学業、人物ともに優秀で、大学等から推薦を得られる者
- ⑦ 地域の国際化、特に川崎市の国際交流活動に参加または協力のできる者

(支給期間) 平成27年4月~平成28年3月

(支給者数) 前期30名 後期 28名

(支給金額) 年額100,000円

(支給校数) 13校

(2) 支給説明会

(趣旨) 外国人留学生修学奨励金の支給に際し、担当者に事業の趣旨を説明するとともに、事務手続きが円滑に行くように開催した。また、留学生の奨励金使途ならびに国際交流活動への参加協力への報告等により、担当者レベルでの理解を促した。

(期 日) 平成 27 年 4 月 9 日 (木) 10:00~11:30

(場 所) 川崎市国際交流センター・団体活動ルーム

(内 容) ・川崎市外国人留学生修学奨励金支給事業の趣旨及び目的について
・申請等の事務手続きについて
・奨励金の使途、国際交流活動への参加協力の報告
・担当者意見交換

(3) 留学生への支給説明会及び情報提供・交流会等

(趣旨) 外国人留学生修学奨励金の支給者に対し、説明会を実施。その中で支給事業の趣旨を説明するとともに、協会事業を紹介し、国際交流活動へのボランティア参加協力を積極的に促した。また、併せて茶道体験を開催し、日本文化への理解を深めた。

(期 日) 平成 27 年 6 月 13 日 (土) 10:00~14:00

(場 所) 川崎市国際交流センター・団体活動ルーム、茶室など

(内 容) ・川崎市外国人留学生修学奨励金支給事業の趣旨及び目的について
・国際交流センター及び国際交流協会の施設及び活動について
・国際交流などのボランティア活動への参加について
・留学生情報提供/交流会
・日本文化体験 抹茶体験

Ⅲ 民間国際交流団体及びボランティアの育成事業

■ 7 民間交流団体補助金の交付事業

(1) 民間交流団体国際交流事業補助金の交付

(目 的)

市内の民間交流団体が行う国際交流事業を支援し、民間レベルでの国際交流活動を促進するため、補助金を交付した。

(対象となる団体)

- ① 団体の事務所が川崎市内にあり、主たる活動の場が川崎市内であること
- ② 団体の事業活動は、一般市民を対象とすること
- ③ 代表者、副代表者及び役員等、団体の主たる構成員が川崎市内在住、在勤または在学者であること
- ④ 原則として5年以上の活動実績があること
- ⑤ 団体の運営に際し、目的、組織、代表者等について必要事項の定めがあること
- ⑥ その他会長が特に認めるもの

(交付団体)

合計 85万円

		団体名	事業名	交付金額
海外	前期	平間わんぱく少年団	韓国民話公演と日本語を学ぶ韓国小学生交流	20万円
	後期	麻生童謡をうたう会	2015年 麻生童謡をうたう会 オーストラリア公演	15万円
		喜楽会	第12回東日本大震災被災者文化復興支援チャリティーイベント SAMURAI JAPON 2015	15万円
国内	前期	あさおみどりの コンサート実行委員会	日蘭国際交流コンサート 「春の饗宴コンサート」	10万円
	後期	絆 東日本大震災支援チャリ ティーコンサート実行委員会	川崎＝絆＝南相馬 東日本大震災 チャリティーコンサート	10万円
		学校法人東成学園 昭和音楽大学	韓国子ども合唱オペラ 《王子とクリスマス》	10万円
		特定非営利活動法人 きもの文化歴史風俗研究会	きものでバスツアー 「川崎の魅力を知ろう」	5万円

(2) 国際交流民間団体の育成、支援

川崎市内の国際交流民間団体により組織されたかわさき国際交流民間団体協議会に対し、その運営及び活動の支援を行った。

①かわさき国際交流民間団体協議会の登録

国際交流民間団体の登録数・・・・・・・・・・・・・・・・ 57団体 (平成28年3月末現在)

②かわさき国際交流民間団体協議会への活動支援

<会議の開催>

- ・総会 期日 平成27年4月18日(土) 10:00~12:30
場所 川崎市国際交流センター・団体活動ルーム
内容 ・平成26年度事業報告 (議案第1号)
・平成26年度決算報告 (議案第2号)
・平成26年度会計監査報告 (議案第3号)
・平成27年度事業計画(案) (議案第4号)
・平成27年度予算(案) (議案第5号)

・運営委員会

- 第1回運営委員会 平成27年4月18日(土)
- 第2回運営委員会 9月14日(月)
- 第3回運営委員会 11月4日(水)
- 第4回運営委員会 12月25日(火)
- 第5回運営委員会 平成28年2月9日(火)
- 第6回運営委員会 3月30日(水)

<インターナショナル・フェスティバル in カワサキ> (再掲)

名 称 第 21 回 2015 インターナショナル・フェスティバル in カワサキ
 日 時 平成 27 年 7 月 5 日（日） 10:00 ～ 16:30
 会 場 川崎市国際交流センター（川崎市中原区木月祇園町 2 番 2 号）
 組織等 主催：かわさき国際交流民間団体協議会、公益財団法人川崎市国際交流協会
 実施：インターナショナル・フェスティバル実行委員会
 インターナショナル・フェスティバル実行委員会
 第 1 回実行委員会 平成 27 年 4 月 18 日（土）
 第 2 回実行委員会 5 月 11 日（月）
 第 3 回実行委員会 6 月 2 日（火）
 第 4 回実行委員会 6 月 18 日（木）
 第 5 回実行委員会 7 月 29 日（水）

＜かわさき国際交流民間団体協議会ニュースの発行＞

第 2 2 号（4 月 1 日発行）
 第 2 3 号（9 月 1 日発行）
 第 2 4 号（1 月 1 日発行）

③ 各種事業の共催及び後援による活動支援

国際交流団体等からの依頼により、川崎市国際交流協会の後援及び共催により、民間団体の活動を支援した。

共 催 3 事業
 後 援 4 3 事業
 協 力 1 事業

■ 8 ボランティア活動推進事業

（1）ボランティア活動支援

協会等が実施する事業に対し、あらかじめボランティアとして登録した市民等が通訳・翻訳などの活動を行うことにより、市民レベルでの国際交流の促進を図る。

○ボランティア登録

① 各種ボランティア登録総数 1, 0 1 5 個人・家庭（重複を含む平成 28 年 3 月 31 日現在）

【内訳】

ア	通訳・翻訳ボランティア	3 1 7 名（26 言語）
イ	ホームステイボランティア	1 7 4 家庭
ウ	ホームビジットボランティア	7 9 家庭
エ	日本語講座ボランティア	8 3 名
オ	国際理解教育支援ボランティア	6 5 名
カ	一般ボランティア	2 6 1 名
	（保育ボランティア 16 名を含む）	
キ	広報ボランティア（シグナル・やさしい日本語）	3 6 名

②上記の内、災害ボランティアへの協力者 3 2 3 名

○ボランティアの活動状況

- ①通 訳 延べ97名 51件
- ②翻 訳 延べ116名 41件
- ③ホームステイ 受入れ人数 23名 受入れ家庭 24家庭
- ④ホームビジット 受入れ人数 30名 受入れ家庭 30家庭
- ⑤日本語講座ボランティア 延べ 96名
- ⑥一般ボランティア
イベント及び講座補助、情報誌取材編集等 延べ 959名 230件

(2) 国際理解教育支援

市内小中学校における総合的な学習な時間の英語活動や国際理解教育へ外国人市民を派遣した。また、市内公的施設に語学講師を派遣し、外国人市民が社会参画できるように支援した。

○英語活動、国際理解教育、語学講座への講師派遣

市内小学校他 延べ 100名 52件

■ 処務事項

1 役員に関する事項

役員等の人数 理事7名 監事2名 評議員8名

2 役員名簿

(平成27年2月26日現在)

	氏 名	役 職 等	備 考
代表理事 会長	山田 長満	川崎商工会議所 会頭	
代表理事 常務理事	森下 和子	公益財団法人川崎市国際交流協会 事務局長	
理 事	カ-デット・バルニ	カリタス女子短期大学 学長	
理 事	森 敏朗	かわさき市民放送(株) 代表取締役社長	
理 事	藤嶋 昭	東京理科大学 学長	
理 事	宮島 喬	お茶の水女子大学 名誉教授	
理 事	矢野 建一	学校法人専修大学 学長	
監 事	福本 広幸	川崎信用金庫 専務理事	
監 事	菅原 康俊	東京地方税理士会 川崎南支部 副支部長	

※理事任期：第2期 平成26年6月6日より2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで。

3 評議員名簿

(平成26年4月1日現在)

	氏 名	役 職 等	備 考
評議員	青木 茂夫	一般社団法人川崎市観光協会 専務理事	
評議員	安藤 徹	川崎市青少年育成連盟 理事	
評議員	伊藤 博	モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合 理事 理事長	

評議員	高島 厚子	東京衣裳きもの学院 学院長	
評議員	内藤 幸彦	一般社団法人日本エチオピア協会 副会長	
評議員	福井 加代子	一般社団法人神奈川県専修学校各種学校協会 川崎支部代表	
評議員	山下 秀男	ライオンズクラブ国際協会 330-B地区	
評議員	吉田 聖子	公益社団法人日本語教育学会 人材育成プロジェクト・コーディネーター	

※評議員任期：第1期 平成24年4月1日より4年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

4 理事会の開催（会場） 川崎市国際交流センター

会 議 名	審 議 及 び 議 決 事 項
第1回理事会 平成27年5月26日（火）	議決事項 議案第1号 平成26年度事業報告について 議案第2号 平成26年度決算報告について 議案第3号 基本財産の運用について 議案第4号 役員等報酬規程の変更について 議案第5号 評議員会の招集について
第2回理事会 《書面による決議》 平成27年11月11日（水）	議決事項 第1号 第2回理事会の決議省略について 第2号 公益財団法人川崎市国際交流協会の特定個人情報 保護規程の策定について
第3回理事会 平成28年3月25日（金）	議決事項 議案第1号 平成28年度事業計画について 議案第2号 平成28年度収支予算について 議案第3号 平成28年度資金調達及び設備投資の見込みについて 議案第4号 定款第3条の改正案について

5 評議員会の開催（会場） 川崎市国際交流センター

会 議 名	審 議 及 び 議 決 事 項
第1回評議員会 平成27年6月15日（月）	議決事項 議案第1号 平成26年度決算報告について 議案第2号 役員等報酬規程の変更について